



星野怜佳さんのぶなしめじ



高山佐智子さんのなめこ

## 群馬県きのご品評会

### 県内産きのこの出来栄えを競う

2月5日、「第28回群馬県きのご品評会」が群馬県庁で開かれました。この品評会は群馬県産きのこの栽培技術や品質の一層の向上、産業の振興、消費拡大を目的にしています。

利根沼田管内からは、なめこの部で沼田市の高山佐智子さん、ぶなしめじの部で片品村の星野怜佳さんが群馬県知事賞に選ばれました。またエリンギの部では沼田市の小林貴子さんが全農ぐんま賞に選ばれました。

応募総数は、全体で182点出品され利根沼田管内からは、31点出品されました。



説明する渡技師

## JA利根沼田こめ生産部会

### JA米の栽培知識を深める

JA利根沼田こめ生産部会は2月12日、本店と新治支店でJA米取組説明会及び水稲栽培講習会を開き、部会員と関係者合わせて77人が参加しました。

JA全農ぐんまの担当者はJA米の要件と生産基準を説明しました。また、講習では利根沼田農業事務所の渡恒喜技師と産業振興株式会社の大和勝貴さんを招き、来作に向けた高温・病害虫対策や群馬県の水稲ほ場の特徴を考慮した土づくりの方法を解説しました。

## 沼田市ぶどう組合・沼田市りんご組合

### 果樹栽培のノウハウを習得

沼田市ぶどう組合は1月31日、沼田市の池田地区コミュニティセンターで総会を行い組合員と関係者を含め40人が参加しました。

今年度は凍霜害の心配もありましたが、作付きもよく順調であったとのこと。役員改選では新組合長として大河原武一郎さんが選任されました。

総会終了後には利根沼田農業事務所による令和7年度のブドウの生産に向けての説明や、住友化学による農薬の説明が行われました。

また沼田市りんご組合は2月7日、本店で通常総会を行い組合員と関係者を含め53人が参加しました。

## 病害虫の防除対策の講習



総会では今年度の事業報告や役員改選が行われました。来年度からの役員として山田拓さんが新組合長として選任されました。

総会終了後には利根沼田農業事務所による講習会が行われ、来年度に向け病害虫の防除対策を学びました。